

なかこくだより



学校教育
目標

未来に夢を抱き、希望に向かって力強く学ぶ児童の育成を目指し、
やさしさ、かしこさ、たくましさを磨く

学校だより 第10号

令和5年2月17日

市川市立中国分小学校

校長 菊池 和彦

二重とびルー大会

1/25(水)から2/2(木)にかけて、業間休みを利用して二重とびルー大会が行われました。今年度は、2年生から6年生までの、22チームがエントリーしました。子どもたちは大会に向けて、業間休みや昼休みを利用して、二重とびの練習をしていました。本番では、チームワークを大切に、仲間と協力して一生懸命とんでいる様子が見



られました。白熱した試

合がたくさんあり、負けて悔し涙、勝ってうれし涙もみられ、子どもたちの本気度を感じました。負けてしまっても、「よく頑張ったね」「来年また頑張ろう」など前向きな発言がたくさんあり、本当にうれしく思いました。また、2/3(金)には、優勝チームvs先生チームのエキシビジョンマッチもありました。大いに盛り上がった大会となりました。



【結果は以下のとおりです。おめでとうございます！】

優勝 One for all(4年) 準優勝 FC りんご(4年) 第3位 きらきら☆(5年)

学習参観



1/28(土)に今年度最後の学習参観がありました。今回も、感染拡大防止のため、出席番号で奇数と偶数に分けて1名の参加とさせていただきました。子どもたちの成長・活躍の様子をご覧いただけたでしょうか。お父さんやお母さんが参観に来られて、子どもたちもいつも以上に張り切っている様子でした。次年度も学習参観を計画していく予定ですが、方法につきましては、

コロナウイルスの感染状況や、国・県・市の動向を見ながら進めてまいります。

3年生クラブ見学

2/15(水)に、今年度最後のクラブ活動が行われました。4年生から6年生が、パソコン・バドミントン・ダンス・読書・プラモデル・手芸・理科実験など、14のクラブに分かれて活動してきました。今回は、来年度のクラブを決めるための参考に、3年生がクラブ見学を行いました。3年生は、自分の興味のあるクラブに見学に行き、活動を見たり、体験したりしていました。4月からは高学年の仲間入りで、クラブ活動に参加します。今から活動が楽しみですね。



避難訓練週間

2/13(月)から17(金)までの一週間を避難訓練週間として設定し、事前指導で担任から、第一次避難の仕方・三つの合言葉(ドロップ・カバー・ホールドオン)を守る・真剣な態度で臨むの3つを確認しました。地震などの災害はいつ起こるかわかりません。休み時間などで担任がいないときや、自宅で留守番していて保護者の方がいないときなども考えられます。自分の身は自分で守らなければなりません。今回は2/15(水)の業間休みに予告なしで、ワンポイント避難訓練を行いました。子どもたちは、教室では机の下にもぐり頭を守ったり、校庭では中央に集まり頭を抱えて身を丸くしたり、真剣な態度で臨んでいました。ご家庭でも、この機会に安全について話題にいただけるとありがたいです。



【お知らせ】

○給食の黙食について

令和5年1月に市川市教育委員会のホームページに掲載されています「新たな学校生活スタイルガイドライン」が改訂されました。その中で、給食については以下のように示されています。

- ・換気を徹底するとともに、身体的距離(前後左右おおむね1m以上)を確保した上で児童生徒間の中で小さな声で会話することを可とする。
- ・十分な距離(前後左右おおむね1m以上)が確保できないなど、状況によっては学校判断とする。

本校では、身体的な距離を1m以上取ることが確保できない学年があること、マスクを外しての会話を嫌がる児童への配慮、現在もコロナウイルスやインフルエンザの感染が続いていることなどを理由に、少なくとも年度内はこれまで通り食事中の会話はしない方向で進めます。